

薬事法改正に伴う改訂
2005年4月

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保存して下さい。

東洋漢方の炙甘草湯

(しゃかんぞうとう)

第2類医薬品

本剤は、漢方の古典「傷寒論」「金匱要略」に記載されている炙甘草湯に準拠して製造された煎薬用の紙パック剤です。



相談すること



－ 使用上の注意 －

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
- (4) 高齢者。
- (5) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等
を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。：むくみ
- (7) 次の診断を受けた人。：高血圧、心臓病、腎臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、 手がこぼれる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

(2) 1カ月位服用しても症状の改善がみられない場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること。

3. 長期連用する場合は、医師又は薬剤師に相談すること

4. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること

下痢

【効能・効果】

体力がおとろえて、つかれやすい者の動悸、息切れ。

【用法・用量】

1包（1日量）を和紙袋入りのまま、水600mLを加え、半量位まで煎じつめ、和紙袋とともに煎じかすを除き、食間に温服して下さい。

年 齢	1包（1日量）		年 齢	1包（1日量）	
	煎じ液	1 日 服用回数		煎じ液	1 日 服用回数
大人（15才以上）	全 量	3 回 に 分けて	15才未満7才以上	2 / 3量	3 回 に 分けて
			7才未満4才以上	1 / 2量	

＜用法及び用量に関連する注意＞

- (1) 定められた用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

【成分・分量】

【本品1包（1日量）30.0g中】

シャカンゾウ	3.0g	タイソウ	3.0g	ショウキョウ	1.0g
ケヒ	3.0g	ニンジン	3.0g	バクモンドウ	6.0g
マシン	3.0g	ジオウ	6.0g	ゼラチン	2.0g


【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 小児の手のとどかない所に保管すること。
- (2) 直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- (4) 煎じ薬は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用すること。

【問い合わせ先】

東洋漢方製薬株式会社 フリーダイヤル 0120-00-1040
受付時間 10:00～17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元

 東洋漢方製薬株式会社

大阪府富田林中野町東2-1-16